**2021.12.15(水)　<No.55>**

**伝笑鳩例会＜幸 裕 (=交友) 録＞(頓珍漢な会話)**

1. **「瀬戸内寂聴さん99歳で大往生！」**

**(幸)　小説家、天台宗尼僧の瀬戸内寂聴さんが11月9日、99歳で亡くなりはった。**

 **徳島県生まれで徳島県立高女、東京女子大学国語専攻部卒や。1997年文化功労者、**

**2006年文化勲章を受賞してはる。**

**(裕)　そやけど波乱万丈の人生を歩んだ方やったな。1942年20歳で結婚後、夫の教え子と**

**不倫、夫と長女を捨てて京都へ出はった。1950年正式に離婚してはる。1966年には**

**井上光晴氏と恋愛関係になり、これを解くために1973年51歳で出家してはる。**

**(幸)　今東光さんに導かれて岩手県中尊寺で天台宗の僧侶として得度しはったんやな。**

**(裕)　まずは作家やねんけど俳人でもあり、句集も出してはる。11月27日(土)日経新聞に**

**載った黒田杏子さんの「俳壇」では、選ばれた12句全てが寂聴さんを偲ぶ句やった。**

**「愛した書いた祈ったと寂聴師冬」**

**「紅葉かつ散る「ひとり」読む晴天に」**

**「寂聴の逝ってつまらぬ初冬かな」**

**「寒月や瀬戸内源氏再読す」**

**(幸)　寂聴さんの訃報＜聴＞くのはほんまに＜寂＞しいのう。**

**2.「新庄、日本ハムファイターズの監督に就任！」**

**(幸)　侍ジャパンの監督になりはった日ハム栗山監督の後任に、新庄剛志はんが就任する**

**ねんてなぁ。**

**(裕)　ほんまあっと驚く人事やなぁ。1972年長崎県生まれの49歳、西日本短大付属高から**

**阪神へ入団後阪神・日ハムで14年プレー、その後アメリカへ渡りニューヨークメッツ、**

**サンフランシスコジャイアンツで3年プレーしはった。日本人野手初のメジャーリー**

**ガーやねんて。**

**(幸)　メジャー時代は＜ジェイムズ・ディーン＞が来たとか言われたらしいで。ま、確かに**

**雰囲気十分やもんな。**

**(裕)　自分では1年契約なんていうてはるけど、監督としての＜信条＞を披露して日本ハム**

**ファイターズを＜強し＞て欲しいなぁ。**

**以　　上　　　　　　　　　　（大鳥羽　裕太郎）**

**.**